

峡南地域で栽培した飼料用米の給与による 鶏卵の高付加価値化に向けて

飼料用米生産地と鶏卵農家

飼料用米生産地 市川三郷町三珠地区

市川三郷町は、甲府盆地の南西、富士川及び笛吹川左岸に位置しています。テレビアニメ^{しびれこ}に取り上げられた四尾連湖の他にも歌舞伎文化公園などの観光名所や花火、はんこなどが有名な町です。

三珠地区では、主にスイートコーンや漬け菜、米を二毛作や輪作という栽培方法により生産しています。

地域では、飼料用米の生産者が経営規模拡大のため積極的に農地を借り入れており、飼料用米の生産拡大に取り組んでいます。



写真:スイートコーン(甘々娘)

鶏卵農家 峡南鶏友会

峡南鶏友会では、富士川町の市川養鶏場と芦沢養鶏場の2農家で組織されており、おからと米ぬかを混合した発酵飼料に雑穀など地域の飼料資源を積極的に活用した自家配合飼料で鶏卵を生産しています。

こうした地域資源の活用と品質の高い鶏卵を生産していることが評価され、令和元年度に山日YBS農業賞の奨励賞に選ばれました。

さらに品質の高い鶏卵の生産と低コスト化を目指して、新たに飼料用米の購入を希望していましたが、安定的に確保することが困難でした。



用語説明

○二毛作・・・

一年のうちに二種類の作物を同じ農地で時期を分けて栽培すること

○輪作・・・

一定期間にいくつかの作物を組み合わせて同じ農地で決まった順序で栽培すること



飼料用米の供給開始までの流れ

①要望

②マッチング

③合意・供給

④鶏卵の販売

①要望編

～飼料用米の生産者と鶏卵農家の要望・マッチングの必要性～

鶏卵農家が単独で飼料用米の要望量を確保することは困難でした。一方、米農家・JAは主食用米の生産調整が進められる中、水田の利用について検討する必要性がありました。こうした中で、峡南地域の鶏卵農家への安定的な供給と飼料用米の生産拡大に向け直接話し合いができるように県と市町村が連携し支援する必要性がありました。

②マッチング編

～マッチングする際に検討した主な項目～

鶏卵農家

- ① 飼料用米の栄養価
- ② 飼料コストの削減効果

米農家・JA

- ① 飼料用米の供給可能量
- ② 米農家の収入の確保

③合意・供給編

～飼料用米の生産者と鶏卵農家の合意・供給開始～

令和2年6月に峡南農務事務所が飼料用米の生産拡大に取り組むJAと供給を希望する富士川町の峡南鶏友会（鶏卵農家）の話し合いの機会を設け、両者の合意に至りました。その後、供給が始まりました。

峡南鶏友会では、飼料用米の量を増やし国産原料比率の高い飼料を与えた鶏卵の高付加価値化に向けて取り組んでいます。

また、三珠地区では令和3年度以降も飼料用米の生産量を拡大し安定供給を行う計画となっています。



写真：合意後の記念撮影（左から鶏卵農家お二人、峡南農務事務所長、JAみらいの担当者）

④鶏卵の販売編

～峡南鶏友会の鶏卵の主な販売先～

- ① パルシステム山梨
- ② 道の駅富士川
- ③ 富士川町ふるさと納税の返礼品
- ※ ②と③については個別販売名義（市川養鶏場と芦沢養鶏場）で販売しています。



○ 峡南鶏友会の鶏卵を食べた方の感想
・ しっかりとした黄身で、濃厚な味わいが広がります。

※飼料用米とは.....

非主食用米で家畜の餌となる米のことを飼料用米と呼びます。

飼料用米は主食用米よりも栽培の手間がかかりませんが、とうもろこしとほぼ同等の栄養価を有しており、水田で生産できる国産飼料用穀物として畜産農家での利用が広がっています。そのため、畜産農家からは安定的な供給が求められています。